

ゆい育成だより

第133号

令和元年7月1日



発行：由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会（由井第一地区 地子連）
HP：<http://www.yui1-chiku.chikoren.mydns.jp/>

「令和元年の地子連活動」 地子連会長 酒井 敬夫

由井第一地区地子連の平成最後の行事として長沼小学校の体育館にて球技大会を実施しました。

“ドッチビーで遊ぼう”と称して由井第一小学校、長沼小学校の児童を対象として開催し、多くの保護者の参加もあり、1年生から6年生そして親子で楽しめる行事となりました。青少対の支援、打越中学校生徒のボランティア参加により大変有意義で滞りない運営、そして参加の保護者の方々のご協力に感謝いたします。由井第一地区地子連では今年度も6月よりリーダー育成を目的としたサブリーダー研修を実施しています。研修では子ども会の楽しさを教え、中学生になったときに本来の目指すジュニアリーダーの足がかりとなる道を作ってあげる、従って最低限の子ども会リーダーとしての知識が供えられるように研修を行っています。具体的には、レクリエーション活動（クリスマス会）、野外活動（キャンプ）、地区行事参加、市子連行事参加などで楽しみながら研修を実施していきたいと思っております。今後も、地域の子どもたち、育成者の方々、地域の方々の親睦と絆を深めるため地域活動を続けていければと思います。地域の皆様には今年度も引き続き、地域の子どもたち、子ども会にあたたかいご支援をお願いいたします



「35年後の感謝」

由井第一小学校副校長 小田 正弥

私にとって、子ども会イコールソフトボールでした。サッカーを習っていたのにソフトボールの時期だけは子ども会の練習にばかり行っていました。地域の方が指導してくださり、その方のことは監督と呼んでいました。町会のみなさんすべてが仲のいいおじさん、おばさん、という感じでした。他にもお祭りがあつたり運動会があつたりと、思い出すところいろいろなお世話になったんだなあと思いがよみがえります。けんかやげがなどで、親に連れられて謝りに行ったり、親御さんと一緒に謝りに来られたり、ということも思い出しました。皆さんお仕事で大変だっただろうに、子どもたちにいろいろな体験の場を与えていただいたことを改めて感謝するとともに、今もここには子ども会があり、同じように子どもたちが成長する場を作ってくださいていることに感動を覚えます。地域ぐるみで子どもたちを育てることの大切さを感じています。



「子どもたちの元気と笑顔が広がる 子ども会」

打越中学校副校長 渡邊 和彦

この4月より打越中学校の副校長として赴任しました。どうぞよろしくお願い申し上げます。6月1日（土）の体育祭に向けて、いよいよ練習が始まりました。グラウンドには生徒たちの元気な掛け声が響いています。打越中の生徒たちが地域の中でも元気に挨拶をし、行事にもどんどん積極的に参加して地域の方々にもたくさんの元気を与えられるようになってほしいと願い、私自身もその一助となるよう努めていきたいと考えています。



私自身の「子ども会」の思い出といえば、夏休みの早朝に毎日休むことなくラジオ体操に参加したり、ドッジボール大会で相手チームに僅差で勝って優勝し、みんなで手を取り合って喜んだりしたことです。その時は全く意識していませんでしたが、今思えばそのような活動を通して地域の大人と自分は深く結びついていたのだなあと感じます。これからも学校と地域が絆を深め、互いによきパートナーとしての関係を築いていきたいと思っております。

※地子連とは、「由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会」の略称です。

地子連は、子どもたちに体験型学習を実際に体験させ、遊びの中から工夫する力や創造する力や実行する力を教え育てていきます。地域の子どもたちの楽しい活動や子ども会活動を支援していきます

平成31年度 地子連球技大会「ドッチビー大会！」報告



平成最後の球技大会となりました！

平成31年4月27日(土)13時～16時、長沼小学校体育館で開催しました。

長沼小の先生、青少対の役員、打越中学校ボランティアの生徒さんたち、長沼学童の先生方、八王子シニアリーダークラブの皆さんのご協力をいただき、安全に活動ができました。

由井第一小学校・長沼小学校の新1年生から6年生、そして多数の保護者の皆さんの参加で「ドッチビー大会」を行いました。

「ゲンキダー」と「ぼくらの八王子」を歌い・踊り、大いに盛り上がり、集合写真を撮りました。

低学年、高学年に分かれて、学校別や大人参加の対戦など、時間いっぱいドッチビーの試合をみんなで楽しみました。



「本年度の3つの取り組み」

北野育成会会長 森本 愛美



北野子ども会は、1～6年生約30名とそこにご兄弟や卒業生、OB・OGとして協力して下さる

地域の方々に支えていただきながら元気いっぱい活動している会です。本年度は新たな取り組みを大きく3つ行っております。

1. 農業体験:地域の方々にレクチャーいただきながら、畑を耕し、様々な作物の種を植え、雑草を抜きに行ったりする中で作物の成長を観察し、また土を触ることでミズや虫の幼虫などを見つけ生き物の生態を学んだり、皆楽しんでいる様子が伺えます。自分で育てた作物を収穫し、味わうことで食育にも繋がると考えております。
2. 子ども達が「主体」となり、自分で考えて行動できるよう親がサポートする体制づくり: イベントではどんな事をしたいのか、子ども達が自分で考えて実施したほうが絶対面白いよね! ということで、役員ミーティングには子ども達にも参加してもらい、一緒に考えてイベントを企画しております。
3. できる限り「親」の負担は減らす: 共働き家庭が増えておりますので、子ども達に地域活動をさせてあげたいけどサポートする親だっ大変なのでは? と懸念されるかもしれません(実際本年度の役員は全員ワーキングマザーです!)。だからこそ削れる部分はできる限り削り、時代に合った活動内容に変更するなど、親の負担は減らしつつ子ども達が楽しめる会を目指します。

まずは体験として、子ども達に人気の資源回収や、農業体験に参加してみませんか?(ジャガイモはそろそろ収穫時期ですよ!)年間を通していつでも入会が可能ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。kitano.kodomokai@gmail.com(「体験希望」とご連絡下さい)

★ 令和元年度 地子連役員 ★

役職名	名前 (出身育成会)
会長	酒井 敬夫 (北野)
副会長	松田 和広 (北野)
〃	溝口 真理子 (打越)
会計	石井 清美 (北野)
事業担当	山田 隆典 (打越)
〃	弘田 暢幸 (北野)
〃	佐藤 貴仁 (北野)
〃	山崎 祭 (北野)
〃	山本 清美 (北野)
会計監査	奥野 玉紀 (北野)
〃	長谷川 真紀 (北野)
協力委員	長谷川 真紀 (北野)
〃	高橋 みゆき (北野)
〃	村田 良 (北野)
〃	平野 幸一 (絹一)
〃	清水 咲子 (東長沼)
〃	曾我 貴美子 (東長沼)

★ 地子連の行事(12月まで)★

- ◆ 4月27日 球技大会「ドッチビー大会」
- ◆ 5月11日 定例会
- ◆ 6月 8日 サブ研修会開講式
- ◆ 6月29日 サブ研修会創作活動、
- ◆ 7月 6日 サブ研修会野外活動事前研修
- ◆ 7月13日 定例会
- ◆ 8月24・25日 サブ研修会野外宿泊活動
- ◆ 9月14日 定例会
- ◆ 10月12日 定例会
- ◆ 11月16日 定例会
- ◆ 11月30日 サブ研修クリスマス会
- ◆ 12月14日 定例会

★ 市子連の行事 ★

- (八王子市子供会育成団体連絡協議会)
- ◇ 8月 3日 子ども音頭の集い
 - ◇ 11月3日 文化の日子どもの集い